



東北総合通信局

～ デジタル変革で東北の未来をひらく ～

東北総合通信局は、総務省のICT(Information and Communication Technology:情報通信技術)行政を担う地方機関で、東北地域(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県及び福島県の6県)を担当しています。

私たちは、東北地域の「デジタル変革を支えるICTインフラの整備」、「ICT利活用による地域課題解決や地域活性化」、「復興支援と防災・減災」などに取り組んでおり、今注目される分野で重要な役割を果たしています。

具体的には、ICTインフラ(光ファイバ等)整備の補助金交付、ICT利用環境(サイバーセキュリティ等)の保護、無線局(5G・ドローン等)の免許や電波の監視などを行っております。

ICTによる地域振興

- ✓ ICT/IoTの利活用は、世の中を便利にし、豊かな社会の創造に不可欠です。
- ✓ 特に東北地方では、稲作など農作業へのICT/IoTの利活用を進めることにより、人材不足の解消、作業の効率化、収穫量の増加が期待されています。
- ✓ 私たちは、ICT/IoTの地域実装を推進することによる地域振興、発展に寄与することに努めています。



GPS受信による自動操舵

自動操舵の仕組み

無線局の監理

- ✓ 電波は有限な国民共通の資源であり、効率的な使用が求められています。
- ✓ テレビ、ラジオ、携帯電話、航空通信、船舶通信、アマチュア無線などは電波法という法律により定められた厳密なルールに従って、無線局の免許を受けて運用されています。
- ✓ 私たちは、これら無線局の免許申請を受け付け、法律に則った手続きにより無線局免許を発給し、効率的な電波の使用の確保に努めています。



ヘリコプター搭載の無線局の検査



身近な電波利用

電波監視

- ✓ 不法無線局(免許を受けずに開設された無線局)は、放送や様々な無線局の運用を妨害し、社会に大きな影響を与えます。
- ✓ 放送、携帯電話、消防・防災行政用の無線通信、航空機や船舶の安全な運行を確保するための無線通信などの重要無線通信に対する混信妨害が発生した場合、安心・安全な国民生活に重大な影響が生じます。
- ✓ 私たちは、これらの不法無線局の摘発や、混信妨害の迅速な排除に努めています。



不法無線局の取締り



東京オリンピックでの電波監視

■採用実績()は女性の内数

令和2年度	一般職大卒 2名(0名) 経験者採用 1名(1名)
令和3年度	一般職大卒 5名(3名)
令和4年度	一般職大卒 7名(2名)

宮城県仙台市勤務となります採用後3年目に2年間東京都霞が関にある総務本省での勤務があります。

限られた期間ですが、本省の業務を実際に経験し、自らをスキルアップできる貴重な機会となっています。

■先輩若手職員からのメッセージ

(令和3年4月採用)

私は現在、民間企業が開設する各種業務用の無線局や、個人的なレジャーなどに用いられる簡易無線局の許認可事務を担当しています。日頃の業務を通じて、身の回りでは無線設備が様々な形で活用されていることを学べる点は、非常に面白いと思っています。

私の職場は、各々が自分のペースで許認可事務に臨みつつ、分からない点があれば周囲の方々がサポートしてくれるため、安心して働くことができるような環境です。

また、研修制度が充実しており、専門的な知識を学ぶことができる点も魅力の一つだと感じています。テレワーク制度を導入している点や、休暇が取りやすい点など他にも様々な魅力があるので、興味を持った方はぜひ説明会に参加してみてください！



(令和3年4月採用)

私は現在、電波監理部調査課に所属しています。主に、人命や財産の保護に関わる重要無線通信に障害が発生した際の対応や、不法に無線局を運用している者に対して、捜査機関と共同で取締りを行う業務を担当しています。東北6県、様々な場所に出張に行き、現場での経験を積むことができる部署であるため、とても楽しく、充実した日々を過ごしています。

もちろん、専門的な知識を求められる部署ですが、先輩方からの丁寧な指導や豊富な研修制度もあるため、文理問わず、安心して業務の知識を身につけていくことができます。なかなか聞き慣れない業務ではあると思いますが、少しでも興味を持っていただければ嬉しいです。

ぜひ、一度説明会に足を運んでみてください。皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。



(令和2年4月採用)

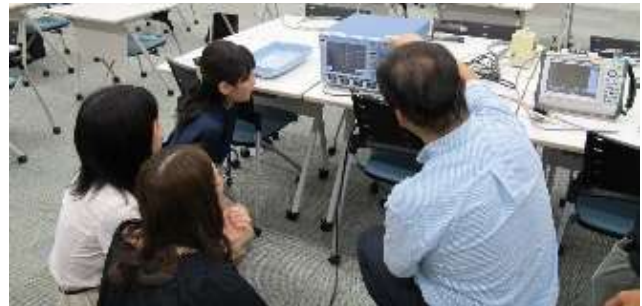
現在私は、携帯電話を販売する代理店を監督したり、電気通信の資格を交付したりしています。デスクワーク以外にも、東北管内の小学校に出張してインターネットの使い方について講演することもあります。

東北総合通信局は電波やICTに関わる仕事を行っており、その内容はとても幅広いです。私も採用2年目ですが、日々の業務で、初めて聞く言葉や知らなかったことに会うことも多いです。そんな時に周りの方が丁寧に教えてくださるのでとても勉強になりますし、暖かく働きやすい職場であることを実感します。

技術系のイメージが強い職場ですが、実際は私をはじめ、多くの文系出身の職員が働いています。出身問わずどんな方でも大歓迎ですので、興味がわいた方はぜひ説明会にいらしてください！



■充実した研修制度！(東京都国分寺市にある情報通信政策研究所での中央研修の様子)



「私は技術系ではないので、きちんと仕事ができるのか心配ですが大丈夫でしょうか。」と質問されることがよくありますが、心配ご無用です。当局に採用となった職員はほとんどが行政東北からの採用となっており、みなさん採用1年目からバリバリ仕事をしています。

その秘密は、当局では研修制度が充実しており、知識を身につける環境が整っているからです。周りの職員からのバックアップもありますので、問題ありませんよ！

〒980-8795 仙台市青葉区本町3丁目2番23号 仙台第2合同庁舎
(仙台市営地下鉄勾当台公園駅下車「公園1」出口より東へ徒歩3分)
問い合わせ先 総務課人事係 TEL022-221-0606
ホームページ <https://www.soumu.go.jp/soutsu/tohoku/index.html>